



南安曇農業高等学校と協働で実施している下水汚泥肥料化の効果検証結果報告会を開催します

下水の処理過程で発生する汚泥の肥料化を目指す取組として、試験水田に下水汚泥^{*}を散布し、南安曇農業高等学校と協働で稲の生育試験等の効果検証試験を進めています。

今年度実施した試験の結果がまとまりましたので、生育試験の結果等について生徒が報告します。

報告会

生育試験等の結果や肥料登録に向けた検討状況について、以下の日程で報告会を開催します。

1 日時

令和6年3月25日(月) 午後2時から(1時間程度)

2 場所

長野県犀川安曇野流域下水道事務所 2階会議室(安曇野市豊科田沢6709)

3 内容

(1) 南安曇農業高校の生徒からの報告

・稲の生育試験の結果(生育状況、収穫量) ・米の食味試験の結果

(2) 犀川安曇野流域下水道事務所の担当者からの報告

・土壌中の重金属成分等の分析結果 ・肥料登録に向けた検討状況 ・来年度の試験計画

4 その他

取材を希望される方は3月22日(金)午後5時までに下記担当者へお申し込みください。

また、当日は現場係員の指示に従い、指定場所への駐車をお願いします(別紙参照)。

(参考) 効果検証試験

1 内容

稲の生育試験、土壌中の肥料成分調査、土壌への重金属成分の蓄積状況確認

下水汚泥の成分分析及び植物に対する害に関する栽培試験

2 今年度の日程

4月 下水汚泥の散布及びすき込み 5月 田植え(県独自品種「風さやか」)

9月 稲刈り 3月 報告会(今回)

※下水汚泥とは

… 下水を処理する過程で生じる汚泥。

現在、当処理場で発生する汚泥はセメント原料として資源化している。

植物の成長を促す窒素やリンなどの成分も含まれていることから、昨今の世界情勢による肥料価格の高騰を受け、農業用資材としての活用が期待されている。



暮らしふと信州

くらしの足元、ふと見つめ直す。
そこからはじまる暮らしの
ゼロカーボンシフト「くらしふと」



WEBサイトはこちら

(問合せ先)

担当 犀川安曇野流域下水道事務所
八町、高橋

電話 0263-73-6571(直通)

ファクシミリ 0263-73-6572

電子メール azuminoryuiki@pref.nagano.lg.jp

報告会会場 位置図



場内位置図

